

大航海時代とヨーロッパ人の来航

縄文

弥生

古墳

飛鳥

奈良

平安

鎌倉

室町

安土桃山

今日の問い

ヨーロッパの人々はなぜ海に乗り出し、日本に何をもたらしたのだろう。

下線に当てはまる語句を書こう。同じ番号には同じ語句が入る。左の欄の説明もヒントにしよう。

1 大航海時代の始まり

航路の開拓

3 1492年、スペインの援助で西インド諸島に着いた。

4 1498年、アフリカ南端を回りインドに着いた。

5 船隊が世界一周を達成。本人は航海の途中で死亡。

15世紀、ヨーロッパの国々は、アジアの 1 香辛料 などを直接手に入れようと、新しい航路を求めて海に乗り出した(2 大航海時代)。1492年、スペインの援助を受けた 3 コロンブス は、アメリカ大陸に近い西インド諸島に着き、1498年、ポルトガルの 4 バスコ・ダ・ガマ は、アフリカ南端を回ってインドに着いた。スペインの援助を受けた 5 マゼラン の船隊は、1522年に世界一周をなしとげ、地球が丸いことを確かめた。スペインはアメリカ大陸に進出して、メキシコの 6 アステカ王国 や、アンデス山地の 7 インカ帝国 をほろぼし、銀などの富を手に入れた。ポルトガルはアジアに拠点を広げた。

年	人物	できごと
1492	コロンブス	アメリカ大陸に近い西インド諸島に到達
1498	バスコ・ダ・ガマ	アフリカ南端を回ってインドに到達
1522	マゼランの船隊	世界一周を達成

2 日本とヨーロッパの出会い

鉄砲とキリスト教

9 1543年、ポルトガル人が種子島に伝えた武器。

10 イエズス会の宣教師。1549年にキリスト教を伝えた。

12 南蛮人との貿易。生糸や鉄砲を輸入し、銀を輸出した。

1543年、ポルトガル人を乗せた中国船が 8 たねがしま 種子島 (鹿児島県)に流れ着き、 9 鉄砲 が伝えられた。鉄砲はやがて国内でもつくられるようになって戦国大名の間に広まり、戦い方や城のつくりを大きく変えた。1549年には、イエズス会の宣教師 10 フランシスコ・ザビエル が鹿児島に来て、キリスト教を伝えた。ポルトガル人やスペイン人は 11 南蛮人 とよばれ、 12 南蛮貿易 で日本は生糸や鉄砲などを輸入し、 13 銀 を輸出した。貿易の利益も求めて、信者になる 14 キリシタン大名 も現れた。

できた / 14